

### タテのカギ

- ① (サイボウヘキ) 細胞壁。細胞膜の外側を囲み、細胞の形を維持。
- ② (ボー) ボート。水中で浮かんだまま生活している小さな生き物がプランクトン。プランクトンネットで採集。アメーバやゾウリムシ、ミドリムシ、ミカヅキモは単細胞生物。ミジンコ、アオミドロは多細胞生物。
- ③ (マイニチ) 毎日。核 (染色体) は染色液 (酢酸オルセイン、酢酸カーミンなど) でよく染まる。
- ④ (エキホウ) 液胞。物質の貯蔵や水分調整、細胞の形の維持。動物細胞や若い植物細胞では未発達。
- ⑧ (スキヤキ) すき焼き。
- ⑨ (ウセンシ) 相同染色体。染色体は核の中にあり、遺伝子とタンパク質からできている。生物の種類によって数が決まっている。同じ大きさ、形のもものが2本ずつ対になっていて、これらを相同染色体という。
- ⑪ (ユキ) 雪山。粉雪。
- ⑭ (ライウ) 雷雨。
- ⑮ (ザイク) ガラス細工。マドラー (かき混ぜ棒) を作りました。
- ⑯ (シン) 神経組織。同じ形やはたらきをもつ細胞が集まったものが組織。ニューロンは神経細胞。
- ⑰ (マヨ) 真夜中。
- ⑲ (タヨ) 頼りがい。

### ヨコのカギ

- ① (サイボウマク) 細胞膜。細胞質の外側をおおう。うすい二重の膜。溶媒は通すが特定の溶質は通さなかったり、通す速さを変えたりする半透性。細胞内外の物質の出入りを調節。
- ⑤ (シキ) 表皮組織。植物の表皮組織はからだの表面をおおって、内部を保護している細胞の集まり。水の蒸発を防ぐ。孔辺細胞を除いて、表皮細胞には葉緑体がない。
- ⑥ (ボソ) リボソーム。タンパク質を合成。
- ⑦ (テニス) 酸素呼吸を行っている多くの動物・植物は、細胞質中にミトコンドリアを持つ。
- ⑩ (チキユウ) 地球。地球表面の約70%が水でおおわれている。
- ⑫ (ヘイセイ) 平成。人工多能性幹細胞 (iPS細胞)
- ⑬ (ヤキ) 石焼き芋。いくつかの組織が集まって、ひとつのまとまったはたらきをする器官。サツマイモは根の部分、ジャガイモは地下の茎の部分。
- ⑭ (ラキ) はたらき。細胞の存在する場所や、生物の種類によって、大きさや形はさまざま。
- ⑯ (シシマイ) 獅子舞い。
- ⑲ (コタイ) 個体。器官が集まって形成されたもの。生存に必要なはたらきと構造をもつ、独立した一個の生物体。—細胞—組織—器官—個体—
- ⑳ (セン) 繊毛。ミドリムシはべん毛。
- ㉑ (ヨウリヨク) 葉緑体。原形質流動。細胞は生きている。